

社会資本総合整備計画

拠点市街地の再構築によるコンパクトなまちづくり(第2期)

令和3年12月1日

群馬県前橋市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和3年12月1日

計画の名称		拠点市街地の再構築によるコンパクトなまちづくり（第2期）										重点配分対象の該当		○																																			
計画の期間		令和4年度～令和8年度（5年間）					交付対象		群馬県前橋市																																								
計画の目標		土地区画整理事業の実施により、道路、公園等の公共施設の整備改善や宅地の利用増進を図るとともに、密集市街地の解消による防災性の向上や低未利用地の有効活用を促進し、都市の再生や再構築を行うことで、住民が安全・安心して暮らせる魅力ある街並みを形成する。																																															
計画の成果目標（定量的指標）		・快適に暮らせる住環境の形成																																															
定量的指標の定義及び算定式		<table><tr><th colspan="10" rowspan="2"></th><th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th><th rowspan="2">備考</th></tr><tr><th>当初現況値 (R4年度当初)</th><th>中間目標値</th><th>最終目標値 (R8年度末)</th></tr><tr><td colspan="10" rowspan="2">・都市機能誘導区域（事業地区内）における耐震性の低い建物の更新率を60.2%から67.4%に向上させる</td><td>60.2%</td><td></td><td>67.4%</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>																								定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (R4年度当初)	中間目標値	最終目標値 (R8年度末)	・都市機能誘導区域（事業地区内）における耐震性の低い建物の更新率を60.2%から67.4%に向上させる										60.2%		67.4%				
										定量的指標の現況値及び目標値			備考																																				
										当初現況値 (R4年度当初)	中間目標値	最終目標値 (R8年度末)																																					
・都市機能誘導区域（事業地区内）における耐震性の低い建物の更新率を60.2%から67.4%に向上させる										60.2%		67.4%																																					
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		2,016百万円	A	2,016百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0.0%																																		
交付対象事業																																																	
A 基幹事業																																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																
A13-001	市街地	一般	前橋市	直接	前橋市	二中地区（第一）土地区画整理事業	13.2ha	前橋市	R4	R5	R6	R7	R8	1,500	1.14																																		
A13-002	市街地	一般	前橋市	直接	前橋市	千代田町三丁目土地区画整理事業	0.6ha	前橋市						116	1.10																																		
A13-003	市街地	一般	前橋市	直接	前橋市	新前橋駅前第三土地区画整理事業	6.55ha	前橋市						400	1.07																																		
合計														2,016																																			
B 関連社会資本整備事業																																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																
									R4	R5	R6	R7	R8																																				
合計																																																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																																		
C 効果促進事業																																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																		
									R4	R5	R6	R7	R8																																				
合計																																																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																		
									R4	R5	R6	R7	R8																																				
合計																																																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考																																		

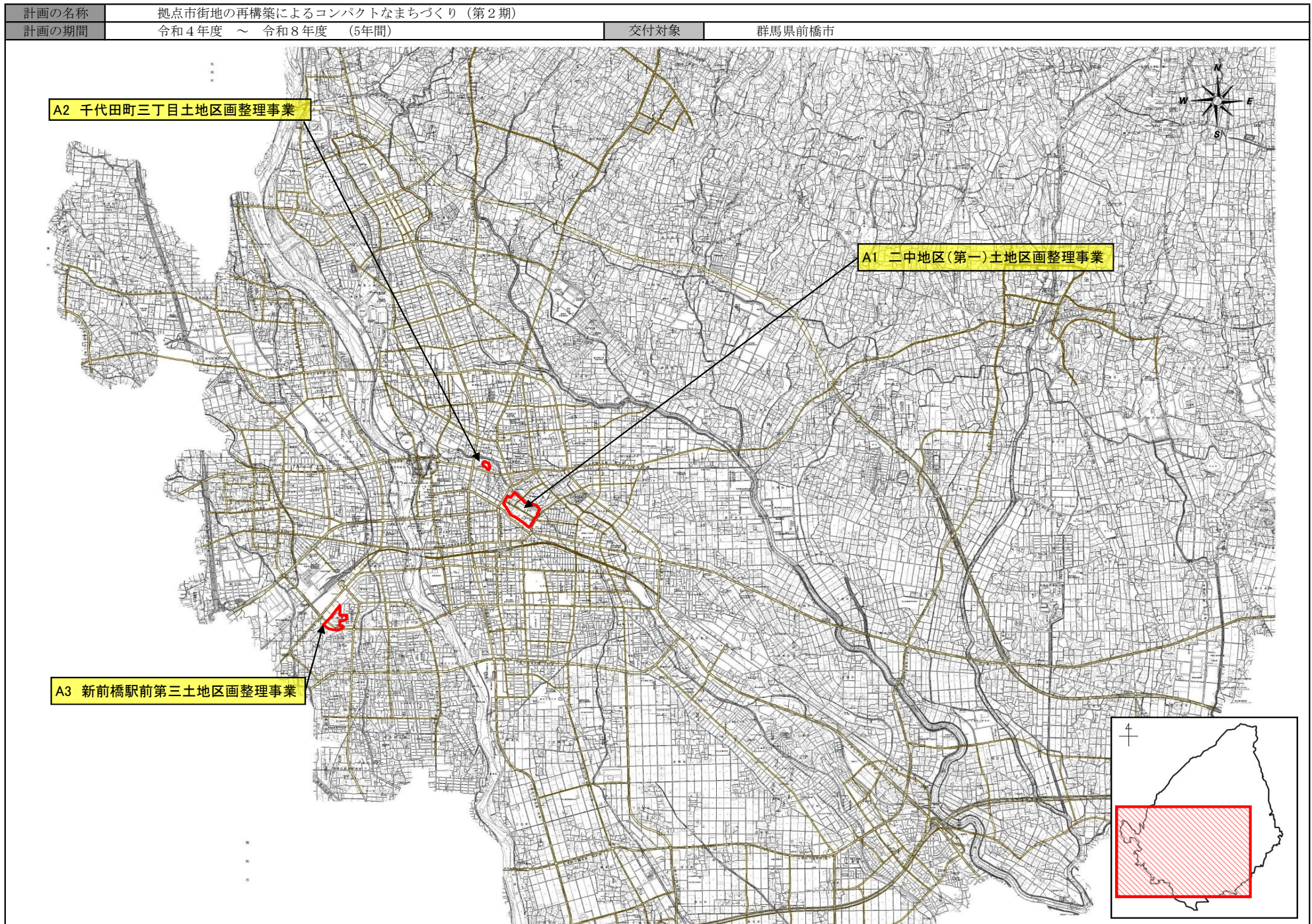
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	106				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	106				
前年度からの繰越額 (d)	49				
支払済額 (e)	139				
翌年度繰越額 (f)	16				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0. 0%				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 令和4年度以降の各年度の決算額を記載。

参考図面（社会資本整備総合交付金 市街地整備）



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 拠点市街地の再構築によるコンパクトなまちづくり(第2期) 事業主体名: 前橋市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑥十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑧計画について、地元住民や関係機関等との間で合意形成されている。	○